

為替リスク管理の進め方 5つのポイント

●プログラム●

【開催主旨】

昨今の急激な円高への為替環境の変化の中、グローバルに事業展開する日本企業における「為替リスク」が企業業績に与える影響が大きくなってきています。

本セミナーでは、為替リスクを管理するために必要な態勢をどのように構築していけばよいのかを理解することを目的として、リスク分析手法やヘッジ手法の解説に加え、為替リスク管理方針の作成方法や営業・購買部門との役割分担についても事例を交えて解説します。

◆日時：2018年8月2日(木) 13:30~16:30

◆会場：東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」

◆講師：PwC あらた有限責任監査法人

財務報告アドバイザー部 シニアマネージャー 渋谷 幸平氏

【略歴】

大手製造業で管理部門業務を経験後、2007年にあらた監査法人（現PwCあらた有限責任監査法人）入所。入所後は、一般事業会社および金融機関の双方に対する市場リスク管理（為替リスク、金利リスク）、トレジャリー（財務・資金）関連、会計（日本基準・米国基準・IFRS）、内部統制に関するアドバイザー業務に従事。

【主な著書】

「金融機関のためのIFRS 金融商品会計入門」（中央経済社）

寄稿記事に、「旬刊経理情報 2016年9月10日号 為替リスク管理の進め方 5つのポイント」がある。

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からもお申込みいただけます

●受講料● 1名 (税込み、資料代含む)

正会員	34,560円	本体価格 32,000円
一般	37,800円	本体価格 35,000円

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてに FAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承ください。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2

MFPR 麹町ビル2F (旧 麹町 M-SQUARE)

TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951

181458-0601		※2018.8.2 為替リスク管理の進め方 5つのポイント	
会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
部課 役職		フリガナ お名前 前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前 前	
e-mail			

為替リスク管理の進め方 5つのポイント

1. 本講義の目的と狙い

2. 為替リスク管理フレームワークの解説

為替リスク管理に必要な業務プロセスとインフラを体系的に解説

3. 為替リスク管理方針の作成

企業の大方針として明確化しておくべき事項と記載例交えて解説。
また、子会社への展開時のポイントも併せて解説

4. リスクの把握と定量的な分析手法

リスク情報の集計方法や頻度、定量的な分析手法について解説

5. ヘッジ手法

ヘッジ手法について、金融商品の説明だけでなく、分析手法と連動した
ヘッジ手法について解説

6. 記帳（ヘッジ会計）

会計記帳時に留意すべきヘッジ会計適用時の注意点について解説

7. 報告

経営者への報告事項について例示を交えて解説

8. 他部門との協力

営業や購買部門との連携方法について事例を交えて解説